

IV-2 社会資本ストックの有効活用

有効活用

1

～既存ストックの機能改善等

これまで蓄積されてきた社会資本の潜在機能を最大限活用していくため、既存ストックの機能改善や運用改善に積極的に取り組んでおり、これまでに開始した様々な取組を再整理するとともに、新たな取組を検討するなど、引き続き、取組を進めていきます。

また、既存ストックの多目的利用にも、引き続き、積極的に取り組みます。

【主な取組】

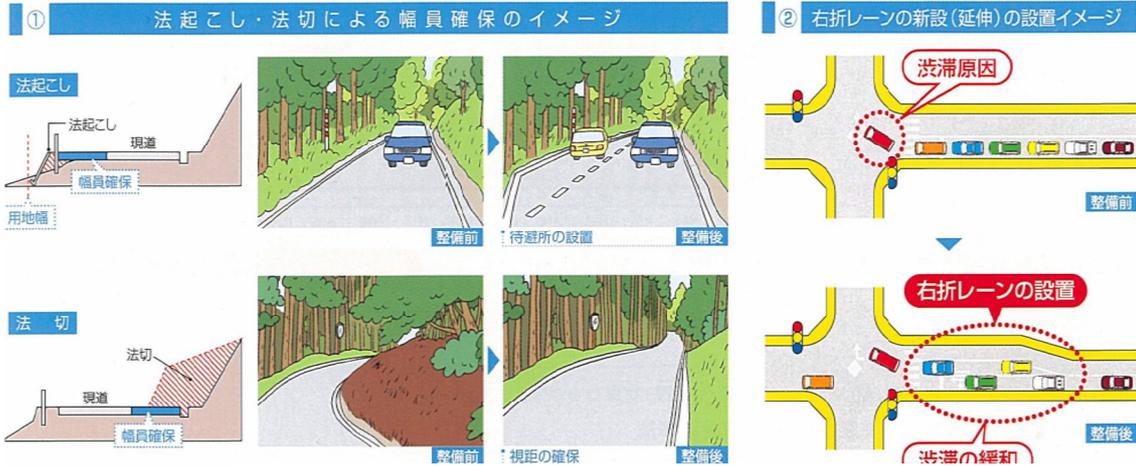
- 既存ストックの機能改善
 - ・ 既存道路の再生改良による局所的な線形改良や待避所設置
 - ・ 既存の交差点の部分拡幅による改良や、現道内の幅員構成見直しによる滞留部の確保による渋滞対策
 - ・ 港湾施設の利活用による観光インフラの整備（クルージング支援）
 - ・ 都市公園の防災拠点等としての機能向上
 - ・ 土砂災害特別警戒区域等の県営住宅の安全対策（想定される土石による力により構造検討及び補強実施）
 - ・ 新婚世帯の県営住宅への入居推進及び既設県営住宅の高齢者向け改善
 - ・ 子育てに配慮した住宅の普及促進
 - ・ 高齢者等の入居を受け入れる民間賃貸住宅の供給促進
 - ・ 定住促進に向けた、移住者の受け皿としての空き家の有効活用
 - ・ 魅力あるまちなみづくりの支援
 - ・ 魅力ある建築物の創造
- 既存ストックの運用改善
 - ・ 有料道路における利用しやすい料金体系の導入などによる地域交通の安定的な維持
- 既存ストックの多目的利用
 - ・ 道の駅を活用した地方創生の取組
 - ・ 道路を活用した地域振興の推進（地域の祭り等）
 - ・ しまなみを核としたサイクリングロードネットワークの機能強化と安全・安心・快適なサイクリング環境の提供
 - ・ 既存堤防を活用した河岸緑地整備による快適な水辺空間の提供
 - ・ 既存の階段護岸を利用した水上タクシーの展開や、河岸緑地へのオープンカフェの出店などの「水の都ひろしま」構想の推進
 - ・ 広島市と連携した広島駅周辺地区での「美しい川づくり」に向けた取組の推進
 - ・ 庭園砂防等による観光地における安全確保と環境・景観の形成

【既存道路の再生改良による局所的な線形改良や待避所設置】

【既存の交差点の部分拡幅による改良】

●道路再生改良事業 ～今ある道路を活かした道づくり～

新設と維持修繕の中間的な位置づけである「再生改良」という考え方を導入し、当面の交通課題が解消できる程度の局所的な改良等により、早期に事業効果が期待されます。



【宮島（世界文化遺産区域）の景観に配慮した事業】



【堤防を活用した遊歩道（京橋川）】



【水辺のオープンカフェ（京橋川）】



有効活用

2

～ハードと一体となったソフト対策の一層の推進

貴重な資金を投じて整備された社会資本を最大限活用するため、ソフト対策による様々な取組を進めており、特に、平成 26 (2014) 年 8 月土砂災害では、ハード・ソフトが一体となった総合的な災害対策の必要性が再認識されたことから、防災・減災対策としてのソフト対策を強力に推進します。

また、ハード整備のみでは十分な対応が困難な施設については、ソフト対策とハード対策を組み合わせることにより、課題の解消を図ります。

あわせて、社会情勢の変化に対応したコンパクトで利便性の高いまちづくりを進めます。

【主な取組】

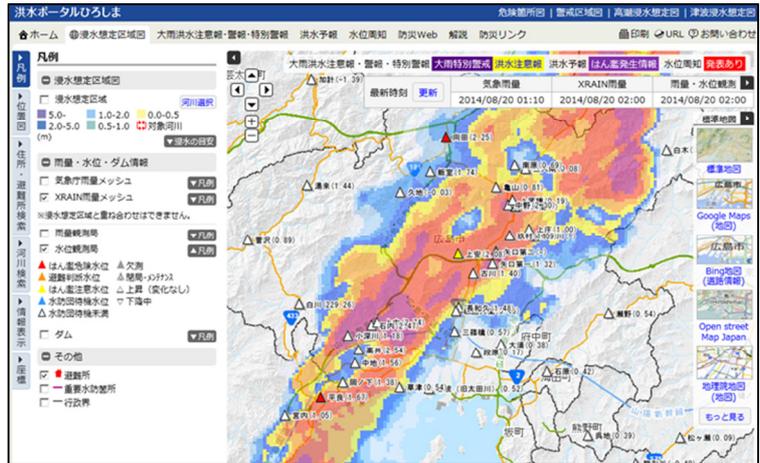
- ハードと一体となったソフト対策
 - ・ 想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水浸水想定区域図等の作成による市町の警戒避難体制確立の支援の促進
 - ・ 「みんなで減災」 県民総ぐるみ運動のための取組推進
 - ・ 8.20 土砂災害の教訓を踏まえ、土砂災害警戒区域等の指定の加速化（基礎調査を平成 30 (2018) 年度まで、区域指定を平成 31 (2019) 年度までに完了させることを目標）や、それによる市町の警戒避難体制支援の促進、新規宅地開発の抑制
 - ・ 短時間局所集中豪雨などに対応した防災情報の住民への伝達や活用支援の促進
 - ・ 津波災害警戒区域の指定による市町の警戒避難体制支援の促進
 - ・ 大規模建築物及び緊急輸送道路沿道の建築物等の耐震化の促進
- 既存ストックの潜在能力を最大限引き出すためのソフト対策
 - ・ 定期航空路線の拡充や、空港アクセスの改善
 - ・ アジア地域への直行便の拡充
 - ・ 国際ハブ空港（ソウル・台北・上海・香港・成田・羽田）とのアクセス路線の強化
 - ・ 有効なポートセールスの実施や施設民営などによる港湾サービスの充実
 - ・ クルーズ客船誘致に向けたポートセールスの実施や寄港時のおもてなしの充実
 - ・ しまなみ海道自転車道の無料化とサイクリストの受け入れ環境の整備
- コンパクトで利便性の高いまちづくりの推進
 - ・ 都市計画区域マスタープランによる社会情勢の変化に対応した合理的な土地利用の推進
 - ・ パーク&ライドの取組推進やノーマイカー運動による渋滞緩和（交通需要マネジメント）
 - ・ 自転車など環境にやさしい乗り物への誘導

短時間局所集中豪雨に対応した防災情報〔イメージ〕

リアルタイムの細密な降雨情報の提供



高精度雨量情報を市町が効果的に活用して、強い豪雨により危険が高まっている地域を速やかに把握し、避難勧告等を発令することが可能



地理情報システム（Web-GIS）に XRAIN や洪水浸水想定区域が表示可能
縮尺拡大により避難所位置及び情報の確認が可能

【クルーズ客船の寄港状況】



【しまなみ海道サイクリングロード】

